

令和6年度 第3回井田川小学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日 時 令和 6年 11月20日(水)13:10 ~ 14:30

2 場 所 井田川小学校 多目的室

3 あいさつ

(1)委員長より

- ・井田川フェス協力へ感謝。
- ・インフルエンザなどに注意して過ごしましょう。

(2)学校長より

- ・R6 学校活動の報告
パワーポイントを使って、主に2学期の学習活動の様子を紹介した。

4 授業参観

- ・各学年の授業の様子を見学した。

5 熟議内容

- ・学校関係者評価(教頭)

今年の「評価表」を配付し、この内容に基づいて評価を進めることを承認していただいた。
基本的には昨年度の内容と同様。

次回、「成果と課題」を記入したものを渡すので、「関係者評価」を記入していただきたい。

- ・全国学力・学習状況調査の結果と分析(校長)

おおよそ、平均より上回っている。

その年の該当学年によって差異はあるが、その差を縮めていけるよう取り組む。

思考力・応用力・判断力・表現力が問われている。

- ・委員より

Q:学調の市平均のデータはあるか。

A:学校へは開示されていない。

Q:学調算数の問題について

「球がぴったり入る箱の問題は、現実的に無理ではないか。」

A:数字を基礎とした抽象概念を育てる必要がある。

日常生活をイメージできる子を育てることも大切。

Q:学調の問題が長い。

A:文章をしっかり読み取る力を育てる。

読解力を付ける必要がある。そのためには読書にしっかり取り組ませる。

6 教育支援課 加藤先生より

- ・学調については、数字に一喜一憂することなく、前年度に取り組んだことの成果と捉え、丁寧な取り組みを続けてほしい。
- ・「コミュニティ・スクールに関する意識調査」は項目を変えた。評価しやすい項目にした。
- ・授業参観をしていただいたことで、登下校時とは違った顔を見ていただけたのではないか。「朝はまだ調子が出ていない」とか、「あの子は授業中はこんなに元気なのか」ぜひ「評価」に入れていただきたい。